



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5445 URL <https://www.tokyotekko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 吉原 每文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 進士 年治 (TEL) 03(5276)9701
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,082	4.2	2,542	△29.2	2,532	△30.8	1,542	△33.9
2026年3月期第1四半期	19,265	△11.4	3,591	△2.8	3,662	△5.3	2,332	△18.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,810百万円(△25.5%) 2026年3月期第1四半期 2,432百万円(△12.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	61.23	—
2026年3月期第1四半期	89.84	—

(注) 当社は、2026年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が実施されたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	84,663	63,039	74.4
2026年3月期	80,449	63,416	78.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 62,994百万円 2026年3月期 63,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	100.00	—	200.00	300.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	40.00	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。2026年3月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	4.8	10,000	△17.0	10,000	△16.9	7,100	△12.1	277.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	25,335,915株	2026年3月期	25,335,915株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	318,765株	2026年3月期	45,129株
------------	----------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	25,190,884株	2026年3月期1Q	25,963,173株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は、2026年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が実施されたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算出しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料p.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては200億8千2百万円と前年同期比8億1千7百万円(4.2%)の増収となりました。これは製品およびその関連商品等の出荷量が増加したことを主因としております。

利益につきましては、製品価格と原材料価格の差である値差が縮小したことなどから、営業利益は前年同期比10億4千8百万円減益(29.2%)の25億4千2百万円、経常利益は前年同期比11億2千9百万円減益(30.8%)の25億3千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては前年同期比7億9千万円減益(33.9%)の15億4千2百万円となりました。

なお、セグメントの業績は次の通りであります。

鉄鋼事業・・・売上高は当社製品およびその関連商品等の出荷量が増加したことなどにより、198億5千2百万円と対前年同期比8億1千6百万円(4.3%)の増収となりました。また、セグメント利益(営業利益)は製品価格と原材料価格の差である値差が縮小したことなどにより、24億3千6百万円と前年同期比10億6千万円(30.3%)の減益となりました。

その他・・・売上高は13億5千1百万円と前年同期比9千7百万円(7.7%)の増収、セグメント利益は9千3百万円と前年同期比8百万円(9.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、主として電子記録債権の増加により、前期末に比べ42億1千3百万円増加し、846億6千3百万円となりました。

負債合計は、主として短期借入金および長期借入金の増加により、前期末に比べ45億8千9百万円増加し、216億2千3百万円となりました。

純資産合計は、主として自己株式の増加により、前期末に比べ3億7千6百万円減少し、630億3千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月7日に発表しました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,172	7,521
受取手形及び売掛金	7,741	7,645
電子記録債権	6,721	8,946
商品及び製品	9,818	10,610
原材料及び貯蔵品	3,165	3,561
その他	2,163	2,249
流動資産合計	36,783	40,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,596	9,296
機械装置及び運搬具（純額）	12,919	12,593
土地	9,031	9,031
リース資産（純額）	145	138
建設仮勘定	1,230	1,273
その他（純額）	1,090	1,078
有形固定資産合計	33,013	33,412
無形固定資産	215	205
投資その他の資産		
投資有価証券	8,700	8,960
退職給付に係る資産	1,060	1,059
繰延税金資産	187	62
その他	510	451
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	10,436	10,510
固定資産合計	43,665	44,129
資産合計	80,449	84,663

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,704	4,258
電子記録債務	427	174
営業外電子記録債務	208	879
短期借入金	-	2,030
1年内返済予定の長期借入金	1,231	1,231
リース債務	49	47
未払法人税等	1,562	989
賞与引当金	1,050	1,478
役員賞与引当金	107	-
その他	2,606	2,577
流動負債合計	10,947	13,665
固定負債		
長期借入金	3,359	5,179
リース債務	108	101
再評価に係る繰延税金負債	358	358
退職給付に係る負債	1,845	1,903
資産除去債務	97	97
その他	317	317
固定負債合計	6,085	7,957
負債合計	17,033	21,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,851	1,851
利益剰余金	52,594	52,449
自己株式	△43	△543
株主資本合計	60,242	59,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,349	2,594
土地再評価差額金	784	784
為替換算調整勘定	6	13
退職給付に係る調整累計額	4	4
その他の包括利益累計額合計	3,144	3,397
非支配株主持分	28	44
純資産合計	63,416	63,039
負債純資産合計	80,449	84,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	19,265	20,082
売上原価	13,540	15,182
売上総利益	5,725	4,899
販売費及び一般管理費		
運搬費	771	809
給料	351	373
退職給付費用	33	33
賞与引当金繰入額	152	167
減価償却費	11	17
賃借料	140	149
研究開発費	54	125
その他	618	681
販売費及び一般管理費合計	2,134	2,357
営業利益	3,591	2,542
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	68	60
仕入割引	16	17
為替差益	19	1
持分法による投資利益	10	-
雑収入	17	29
営業外収益合計	132	109
営業外費用		
支払利息	24	32
持分法による投資損失	-	81
支払手数料	32	3
その他	3	2
営業外費用合計	61	119
経常利益	3,662	2,532
特別利益		
固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	103	5
特別損失合計	103	5
税金等調整前四半期純利益	3,558	2,527
法人税、住民税及び事業税	1,221	949
法人税等調整額	7	18
法人税等合計	1,229	968
四半期純利益	2,329	1,558
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,332	1,542

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,329	1,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	229
為替換算調整勘定	5	7
退職給付に係る調整額	1	1
持分法適用会社に対する持分相当額	1	14
その他の包括利益合計	102	252
四半期包括利益	2,432	1,810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,435	1,794
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であるTTKコリア株式会社については、同日の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について連結上必要な調整を行っていましたが、より適切な四半期連結財務諸表の開示を行うため、当第1四半期連結会計期間より連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

この変更に伴い、当第1四半期連結累計期間の当該子会社の業績については2026年1月1日から2026年6月30日までの6か月分を連結し、四半期連結損益計算書を通して調整しております。

なお、この変更が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	鉄鋼事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	19,018	247	19,265	—	19,265
外部顧客への売上高	19,018	247	19,265	—	19,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18	1,007	1,025	△1,025	—
計	19,036	1,254	20,290	△1,025	19,265
セグメント利益	3,496	85	3,582	9	3,591

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	鉄鋼事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	19,842	240	20,082	—	20,082
外部顧客への売上高	19,842	240	20,082	—	20,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	1,111	1,121	△1,121	—
計	19,852	1,351	21,204	△1,121	20,082
セグメント利益	2,436	93	2,529	12	2,542

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	586百万円	658百万円